

夢で
つながる
教えの物語

龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

京都駅から徒歩約12分・西本願寺前

Various Aspects of Buddhist Dreamscape



特別展

仏教と

ガンダーラから

日本まで

2025

9.20—11.24

月・祝

休館日：月曜日（ただし、10月13日（月）、11月3日（月）、11月24日（月）は開館）、

10月14日（火）、11月4日（火）

開館時間：10時～17時 ※最終入館受付は閉館30分前まで

主催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、京都新聞、読売新聞社

特別協力：浄土真宗本願寺派、本願寺 協賛：公財）仏教伝道協会

後援：京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、

（公社）京都府観光連盟、（公社）京都市観光協会、

NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

協力：龍谷大学親和会、龍谷大学校友会

作品保護のため、会期中展示替えを行います。

その他展示の詳細はHPをご確認ください。

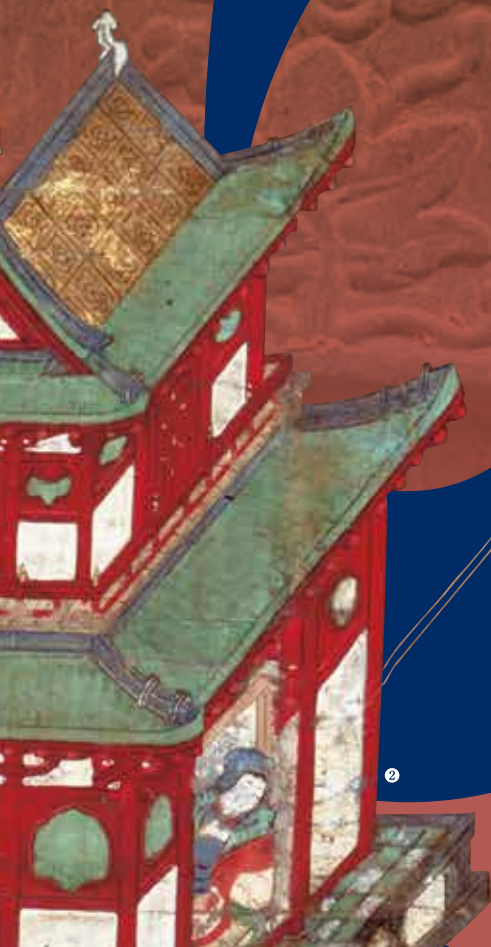
① 仏伝彫彫「托胎聖夢」（部分）

スワートまたはテイル 11～12世紀

② 釈迦八相図（部分）

南北朝時代（14世紀）広島・持光寺

【第一幅展示期間：9月20日～10月19日】



仏教で「夢」が最初に説かれるのは、仏母摩耶夫人がみた
釈尊誕生にまつわる「托胎靈夢」の物語です。

誰もがみたことのある「夢」は、仏教の世界観のなかで
如何に扱われてきたのでしょうか。今回の展覧会では、

「夢と霊験譚」

「仏教經典に説かれる夢」

「玄奘三蔵はじめ東アジアの高僧らがみた夢」

「儀礼と夢」

「夢と聖地」について、
紐解いてみたいと思います。



仏伝浮彫「托胎靈夢」
スワートまたはディール 1~2世紀

仏母は、白く輝く
象の夢をみて
釈尊を身籠もった

釈迦八相図 南北朝時代(14世紀) 広島・持光寺
画像提供: 村テイクアリス

【第一幅 展示期間: 9月20日~10月19日】

夢と仏教

2025.9.20(土)~11.24(月)
ガンダーラから日本まで

入館料	当日	前売・団体(20名以上)
一般	1600円	1400円
高大生	900円	700円
小中生	500円	400円

※小学生未満、障がい者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名は無料
※前売券は8月8日(金)~9月19日(金)まで、
龍谷ミュージアムHP、ローソンチケット(Lコード:54357)、セブンチケットほか主要
フレイグッドなどで販売

親鸞、六角堂で救世観音の夢をみる
重文 本願寺親鸞伝絵 巻上(部分)
南北朝時代(14世紀) 文化庁



この世は、
ヴィシュヌの一睡の出来事
ナーガ上のヴィシュヌ インド 19世紀
東京国立博物館
Image: TNM Image Archives

夢に現れた羅漢が棲まう世界(聖地)



羅漢図(天台石橋) 南宋・元時代(13世紀)
【展示期間: 9月20日~10月19日】

玄奘三蔵、
夢中で異形の神に
救われる
唐僧取経図冊 上冊のうち
元時代(14世紀)



画像提供: 京都国立博物館

若き快慶の手による
異形の神



重文 木造深沙大將立像 快慶作
鎌倉時代(12~13世紀) 京都・金剛院
【展示期間: 9月20日~10月26日】

画像提供: 奈良国立博物館

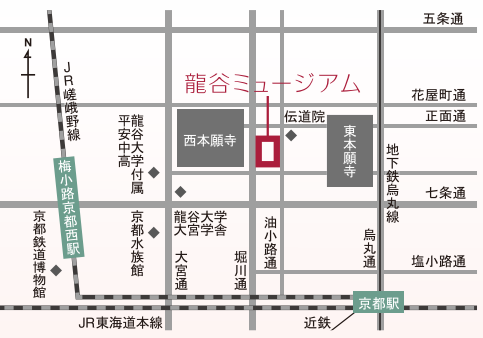
道綱の母、
夢みてきずなを取り戻す

重文 石山寺縁起絵巻 巻第二(部分)
絵巻鎌倉正中年間(1324~26)
詞・南北朝時代(14世紀)
滋賀・石山寺
【展示期間: 9月20日~10月19日】※巻替あり

アーナンドがみた
法滅の夢



重文 阿難七夢経(部分)
平安時代後期(12世紀) 愛知・七寺
画像提供: 国際仏教学大学院大学 日本古写経研究所



JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
龍谷大学
龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM



関連イベント
記念講演会「仏教と夢」
日時 9月28日(日) 13時30分~15時
会場 龍谷大学大宮キャンパス 東翼1001教室
講師 入澤 崇(龍谷大学理事長・元龍谷ミュージアム館長)
事前申込必要 / 聴講無料 / 先着150名 /
観覧券必要(観覧後の半券可)

トークセッション「夢」がつむぐ宗教世界
日時 11月9日(日) 13時30分~15時
会場 龍谷大学大宮キャンパス 本館講堂
登壇者 鏡リュウジ氏(京都文教大学客員教授)
平野多恵氏(成蹊大学文学部教授)
野呂靖(龍谷大学心理学部教授)

事前申込必要 / 聴講無料 / 先着150名 /
観覧券必要(観覧後の半券可)

スベシヤルトーク
講義室で学芸員が展覧会の見どころを解説します。
日時 10月4日(土)、10月11日(土)、11月15日(土)
13時30分~14時15分
集合 龍谷ミュージアム101講義室
事前申込不要 / 聴講無料 / 先着50名 / 当日の観覧券必要

関連イベントのお申し込み方法
龍谷ミュージアムHP内のお申込みフォーム、ミュージアム受付
お電話にてお申込みください。
各イベントの詳細は龍谷ミュージアムHPをご覧ください。

状況によりやむを得ず予定を変更することがあります。
最新の情報は龍谷ミュージアムHPをご確認ください。
TEL 075-331-5500 <https://museum.ryukoku.ac.jp>
〒600-8399 京都市下京区堀川通正下面下ろ
アクセス
京都市バス(9)28・75系統「西本願寺前」下車 徒歩約2分
※当館には専用駐車場はございません。ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。